

コードを読む む力を鍛え よう

2026/04 勉強会
村上萌々香



大学と現場の違い

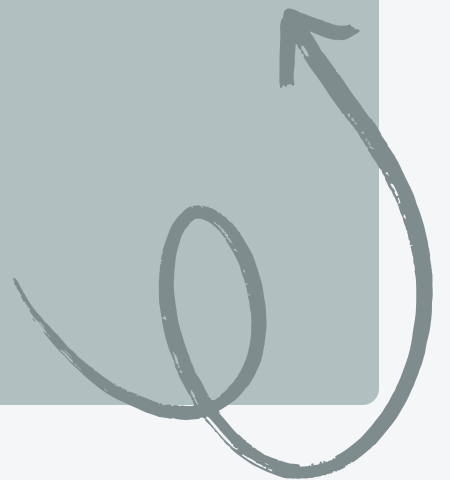
入社してから感じたギャップについて

大学での経験

大学では個人開発中心の環境で、ゼロからシステムを作る経験を積むことができます。自己主導のプロジェクトが多く、自由度が高いです。

現場での経験

現場では巨大な既存システムの中で働き、まず機能を把握することが求められます。その上で自分の対応を組み込む必要があります。



コードを読む力の重要性

AI時代におけるエンジニアの役割

100%AI任せで大丈夫？

AIがコードを書く時代、内容が分からなくても良いと思われがちですが、それは大きな間違いです。人間が管理し、理解する必要があります。

コードを読むこと

AIが生成したコードを正しく判断するためには、まず自分自身がそのコードを読めることが不可欠です。読めなければレビューやデバッグができません。



学習プロセス

「読むだけ」では身につかない

ステップ1

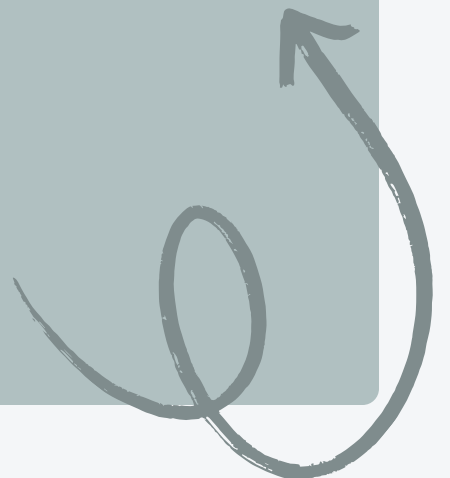
「読むだけ」が最も危険です。理解したと思い込むことが多く、それが実際のスキル向上を妨げます。

ステップ2

コードを書いて実際に動かすことで、初めて理解することができます。このプロセスが重要な学習の一環です。

ステップ3

他人の解法と自身の解法を比較することで、より高い「読む解像度」を得ることができます。これが理解を深める鍵です。



よくある失敗パターン

新しい言語を学ぼうとする

新しいプログラミング言語を学ぼうと、まずは本を買い、期待に胸を膨らませて始めることが多いです。

いきなり大きなシステムに挑戦

本を読みながら、いきなり大きなオリジナルシステムを作ろうとしますが、実際には難易度が高く、圧倒されてしまいます。

挫折

序盤で詰まってしまい、挫折することがよくある経験です。大抵の場合、この時点での苦労が自身の成長につながります。

Aizu Online Judge(AOJ)とは

01 オンラインジャッジ

会津大学が運営するプログラムオンラインジャッジシステムです。

02 対応言語

C、C++、Java、Pythonなど
様々な言語に対応しています

03 学習の始め方

初心者から上級者まで様々な人に合わせたコース
が準備されています。
初心者は「ITP1」から始めましょう。

04 問題数

2,000問以上、無料で利用可能です。

05 自動採点

答案を送信したら即フィードバックが返ってきます。

参照：<https://onlinejudge.u-aizu.ac.jp/home>

AOJが解決する理由

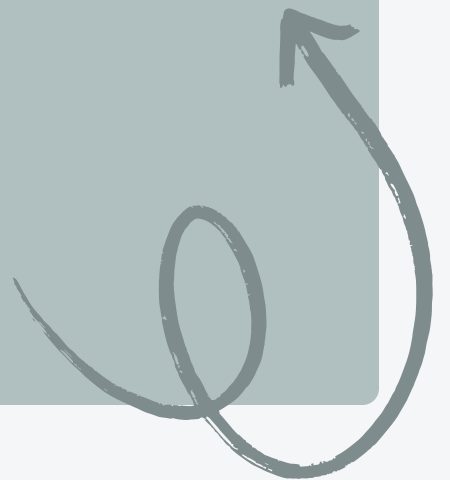
よくある失敗の問題点と**AOJ**の利点

問題の規模

問題の規模が大きいと、達成感が得にくく、モチベーションが下がることがあります。**AOJ**では、適切な規模の問題を提供します。

正解・不正解

正解と不正解が曖昧だと、挫折しやすくなります。**AOJ**では、即座にフィードバックが得られるため、明確な理解が促されます。



上級者向けの ステップ



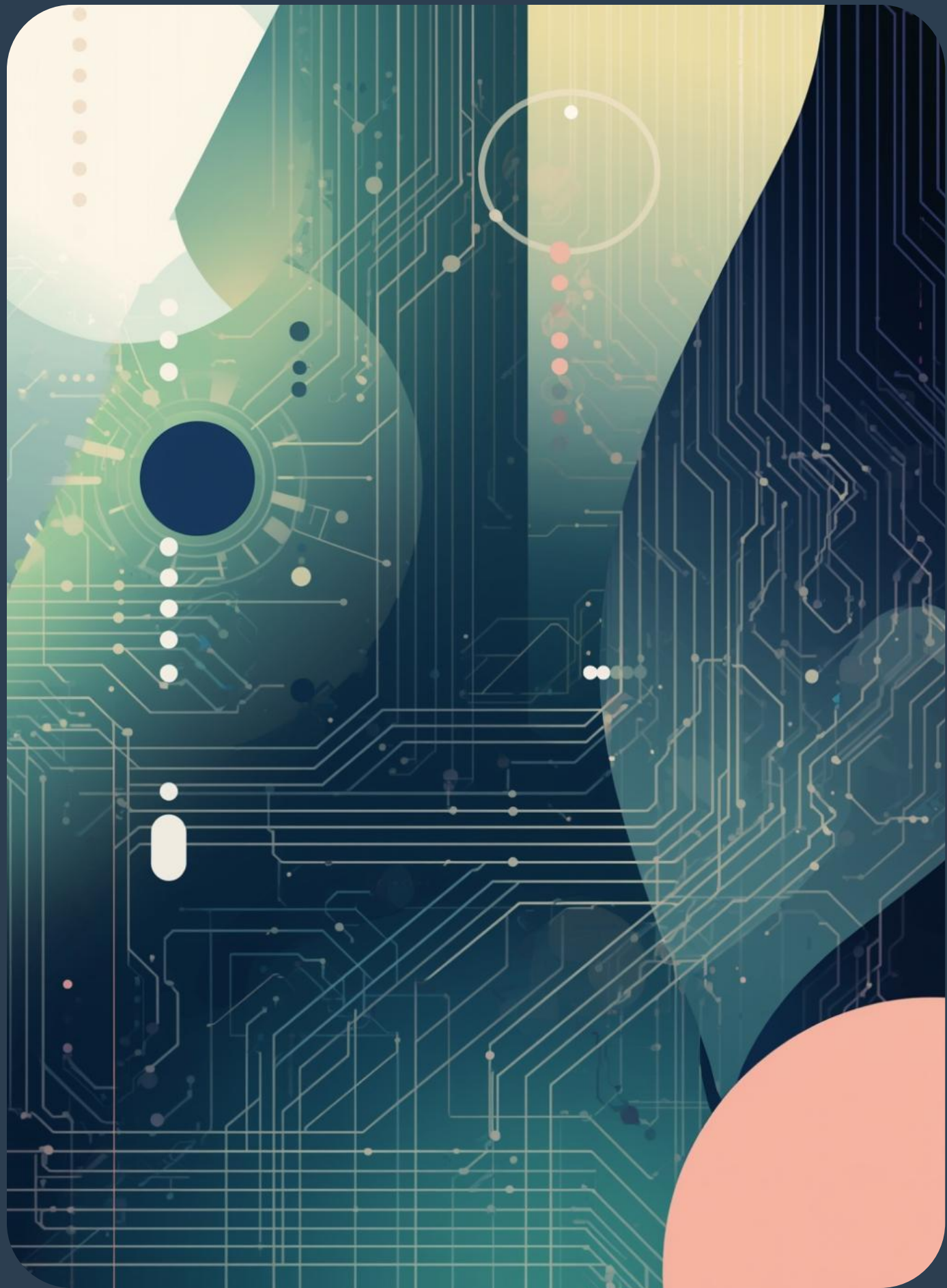
01 競技プログラミングに挑戦！

読解力が十分な方にとって、競技プログラミングは次のステップであり、スキルを磨くための素晴らしい機会を提供します。

他にも、アルゴリズムや組み合わせ最適解が学べる問題にも挑戦できます。

02 ランキング上位を目指す

他のユーザと正解した問題数やコードサイズ、実行時間で競い合うことができます。



まとめ

読む力は、AI時代のエンジニアにとっての**基礎体力**です。
AOJを活用し、「書く・検証・読む」サイクルを効果的に
回すことで、スキルを向上させましょう。